

平成21年度 事務事業評価シート（平成20年度実績分）

事務事業名		収益事業		部課コード	1509	予算事業科目		事	複	区分	継続
所管部署	担当部局	商工観光部		部局長名(2次評価者)	高橋 政明		個別事務				
	担当部署	公営事業課		所属長名(1次評価者)	島崎 豊						
	電話番号	088-833-2657		E-mail	kc-150900@city.kochi.lg.jp						

1 事業の位置付け

予算科目(平成20年度)	高知市総合計画・実施計画施策体系での位置付け		
会計	15 収益事業特別会計	目標	01 A 新しい価値を創造発信する都市
款		政策	03 出会いと発見を育む観光・コンベンションの振興
項		施策	01 新しい観光魅力の創造
目		区分	06 収益事業

政策基本方針
個性ある観光資源を情報発信するとともに、県域市町村との連携による魅力ある観光資源の創出や、集客力のある観光・コンベンション機能の強化を図ります。

2 事業の根拠

法律・政令・省令	自転車競技法, 自転車競技法施行規則	法定受託事務
県条例・規則・要綱等		
市条例・規則・要綱等	高知市営自転車競走条例, 高知市営自転車競走条例施行規則	
その他(計画, 覚書等)		

3 事業の目的・内容等

対象	誰(何)を対象に	すべての高知市民	
意図	どのような状態にしていけるのか	市民に娯楽と憩いの場を提供するとともに、自転車競技の普及をはかる等公益の増進事業の振興に寄与する及び地方財政の健全化を図る。	
手段	事業実施体制等	高知競輪場, サテライト南国の業務は直営で, サテライト安田は業務包括委託を行っている。	事業開始年度 昭和25年度 事業終了年度 -
活動内容	どのような事業活動を行うのか	<ul style="list-style-type: none"> ●年間58日の主催競輪の開催, 運営を行う。 ●年間171日の他施行者主催競輪の場外発売を高知本場で行う。 ●年間277日の他施行者主催競輪の場外発売をサテライト南国・安田で行う。 	
成果指標	事業目的の成果を測る指標		指標設定の考え方
	A	線上充用金額	単年度黒字を達成し線上充用額を減額することにより, 安定的な財政を確保する。
	B	来場者数	開催及びイベントを通じ自転車競技への普及・娯楽等の提供を図る。
	C		

4 事業の実績等

			18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(計画)	備考欄	
成果指標	A	線上充用金額	目標 7,317,916	7,270,881	7,264,000			
			実績 7,168,623	7,164,123	7,159,736			
	B	来場者数	目標 114,938	107,294	84,156			
			実績 106,817	109,259	93,197			
	C		目標					
			実績					
投入コスト	① 事業費	決算額 (千円)	23,039,835	29,146,613	21,359,051	20,474,000		
		財源内訳	国費 (千円)					
			県費 (千円)					
			市債 (千円)					
			その他 (千円)					
			一般財源 (千円)	23,039,835	29,146,613	21,359,051		
	翌年度への繰越額 (千円)							
	② 概算人件費等	人件費等 (千円)	131,250	116,250	116,250		総務・取締役・従事員を除く	
		正規職員 (千円)	131,250	116,250	116,250			
		その他 (千円)						
		人役数 (人)	17.50	15.50	15.50			
		正規職員 (人)	17.50	15.50	15.50			
		その他 (人)						
	総コスト= ① + ② (千円)		23,171,085	29,262,863	21,475,301			
	市民1人当たりコスト (円)		70,792	85,678	63,034		総コスト/年度末人口	
年度末住民基本台帳人数 (人)		327,310	341,544	340,695				

5 成果指標で表せない事業成果・市民満足度・その他課題点等

- 従事員離職餞別金制度を平成20年度を最後に廃止した。
- 陸上競技施設建設起債の償還金
- 包括委託後の従事員の身分・賃金等 ● 開催の伴う人件費（職員・総務・取締役・従事員）の算定

6 1次評価（所属長評価）

評価日（平成 21 年 9 月 10 日）

評価項目		評価基準	1次	平均 点数	評価内容の説明
事業実施の必要性	① [施策体系等での位置付け] 事業の実施が市の総合計画・実施計画・市長マニフェスト等の目標達成に結びつくか、又は、事業の根拠等に結びつくか	A (5) 結びつく	A	4.0	近年の経済状況から収益事業としての運営は厳しいが、地域雇用の確保・経済波及効果等、事業継続の要望は強い。
		B (3) 一部結びつく			
		C (1) あまり結びつかない			
		D (0) 結びつかない			
② [市民ニーズの傾向] 事業の実施に対する市民のニーズ（需要量）の傾向はどうか	A (5) 非常に多い、急増している	B			
	B (3) 横ばいである				
	C (1) 少ない、減少している				
	D (0) ほとんどない				
事業内容の有効性	③ [成果の達成状況] 事業の成果指標の達成状況は順調か	A (5) 十分に達成している	B	3.0	厳しい経済状況の中で、概ね達成できていると考える。 経営改善幹事会の報告に基づき包括委託に向けた取り組みを進めている。
		B (3) 概ね達成している			
		C (1) あまり順調ではない			
		D (0) 十分な成果を望めない			
	④ [事業の手法・活動内容] 事業成果の向上のための手法・活動内容の妥当性	A (5) 妥当である	B		
		B (3) 概ね妥当である			
		C (1) 検討の余地がある			
		D (0) 見直しが必要である			
事業実施の効率性	⑤ [アウトソーシングの可能性] 事業の実施にかかる民間活力利用の可能性	A (5) 実施済・できない	B	3.0	包括委託に向けた計画を進行中。 これまでも経費削減に努めてきたが、包括委託の実施によりコスト削減の効果が期待できる。
		B (3) 行政主体が望ましい			
		C (1) 検討の余地はある			
		D (0) 十分可能である			
	⑥ [事業統合・連携・コスト削減] 類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性	A (5) 現状が望ましい・できない	B		
		B (3) 概ね効率的にできている			
		C (1) 検討の余地がある			
		D (0) 十分可能である			
事業実施の公平性	⑦ [受益者の偏り] 事業の受益者が特定の個人(団体)等に偏りがなく公平性が保たれているか	A (5) 極めて公平性が高い	A	5.0	市民に娯楽と憩いの場を提供し、自転車競技法に基づき収益事業を実施しており公平・公正性は保たれている。 公営競技であり受益者負担の視点には馴染まない
		B (3) 概ね保たれている			
		C (1) 偏っている			
		D (0) 公平性を欠いている			
	⑧ [受益者負担の適正化] 事業実施の財源として、受益者負担割合（一般財源負担割合）は妥当か。補助金等交付事業の場合、対象経費は妥当か。	A (5) 適正な負担割合である	A		
		B (3) 概ね適正な負担割合である			
		C (1) 検討の余地がある			
		D (0) 検討すべきである			
総合点	15.0	総合評価	A 事業継続 (総合点が16点以上で、各項目の平均点数がいずれも2点を超える場合)		
			○ B 経費削減に努め事業継続 (総合点が12点以上16点未満で、各項目の平均点数がいずれも2点を超える場合)		
			C 事業縮小・再構築の検討 (総合点が4点以上12点未満 又は 各項目の平均点数のいずれかで2点以下がある場合)		
			D 事業廃止・凍結の検討 (総合点が4点未満 又は 各項目の平均点数のいずれかで1点以下がある場合)		

7 2次評価（部局長評価）

評価日（平成 21 年 9 月 11 日）

総合評価	評価理由・今後の方向性等
A 事業継続	1次評価のとおりです。
○ B 経費削減に努め事業継続	
C 事業縮小・再構築の検討	
D 事業廃止・凍結の検討	

8 特記事項